

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2024年11月14日(木)

NO. 1529号

本号3頁

衆院各会派協議会 常任委員長のうち7つを野党側に配分

召集される特別国会をめぐり、衆議院の各会派の代表者による協議会が開かれ、会期を4日間とし、召集日の11日に正副議長の選出に続いて、総理大臣指名選挙を行うことで与野党が合意しました。そして、協議会では、衆議院選挙の結果を踏まえ、17ある常任委員長のうち7つを野党側に配分することを確認しました。当初、野党への配分は8つでしたが、その後、与野党の調整で最終的に7つとすることになりました。さらに、3つの審査会長については、与党に情報監視審査会長と政治倫理審査会長を、野党に憲法審査会長をそれぞれ割りふることで合意しました。

一方、特別委員長をめぐっては、与党側が災害対策と東日本大震災の復興対策を議論する2つの委員会の統合を提案したことを受けて、引き続き、協議することになりました。

◆17の常任委員長の割り振り

17の常任委員長は、先の衆議院選挙の前の国会までは、立憲民主党が決算行政監視と懲罰の2つ、公明党が総務と経済産業の2つで、残りの13の委員長はすべて自民党が占めていました。次の国会では、自民党が9、立憲民主党が5、日本維新の会、国民民主党、公明党がそれぞれ1ずつ配分されます。具体的には、

- ▽自民党は内閣、外務、財務金融、文部科学、厚生労働、農林水産、経済産業、国土交通、それに議院運営の各委員長
- ▽公明党は総務委員長
- ▽野党側は立憲民主党が法務、環境、国家基本政策、懲罰の各委員長、日本維新の会が、安全保障委員長、国民民主党が、決算行政監視委員長です。

重要ポストである予算委員長はすでに立憲民主党に割りふられることになっています。

◆審査会長の割り振り

衆議院に3つある審査会長については、選挙の前の国会まではすべて自民党が占めていました。次の国会では、自民党に情報審査と政治倫理の各審査会長が、立憲民主党に憲法審査会長がそれぞれ割りふられます。

◆特別委員長の割り振り

国会ごとに設置される、特別委員会の委員長をめぐっては与野党で調整が続いています。与党側は、これまで8つあった特別委員会について、災害対策と東日本大震災の復興をそれぞれ議論している2つの委員会を統合し、7つにすることを提案しています。

特別委員会の数が決まってから、委員長の割り振り固まるものとみられます。

立民 枝野元代表を憲法審査会長 安住氏を予算委員長に

衆議院の委員長などの人事をめぐり、立憲民主党は、憲法審査会長に枝野幸男元代表を、また、予算委員長に安住淳前国会対策委員長を推すことを決めました。立憲民主党は、党に割りふられた衆議院の委員長や審査会長などのポストについて人選を進め、常任委員会では法務委員長に西村智奈美氏、環境委員長に近藤昭一氏、国家基本政策委員長に泉健太氏、懲罰委員長に菊田真紀子氏を推すことを決めました。

当初、立憲民主党への常任委員長の配分は6つでしたが、選択的夫婦別姓制度の議論を進めたいとして、法務委員長のポストを得た代わりに、与党側に2つのポストを譲ったため、配分が5つになりました。

また、特別委員会では政治改革特別委員長に渡辺周氏、沖縄及び北方問題に関する特別委員長に逢坂誠二氏、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長に牧義夫氏を推すことにしています。

立民 野田代表「国会審議 改革進めていきたい」

立憲民主党の野田代表は記者会見で「国会審議の表の舞台で議論をして、修正も大いにやるとか、議員立法も同時に議論するなど、これこそ国会審議だということができるようにする改革を進めていきたい。予算委員会や憲法審査会などの長を取れば、いろいろびっくりする動きが出てくると思う」と述べました。

その上で「予算委員会では、われわれの案も議員立法として提出をして、政府案とともに協議してもらいながら修正を勝ち取れるように頑張っていきたい。特に能登半島の復旧・復興については他党の案よりはるかに精緻だと思っているのでぜひ実現を図っていきたい」と述べました。

国民 榛葉幹事長「国会運営に野党も責任」と余計なことを発言

国民民主党の榛葉幹事長は記者会見で「委員長ポストや会長ポストを持つということは国会運営に責任を持つということだ。国会でイニシアチブを持ったというより、きちんと国会を回す責任が野党にも出てくる。きちんと結果を出す政治をやらないとならない」と、余計な事を述べました。

石破氏 衆議院の首相指名選挙決選投票で首相に選出

11日、衆議院の首相指名選挙は決選投票の結果、自民党の石破総裁が第103代首相に選出されました。衆議院の首相指名選挙は、投票総数465票のうち、自民党の石破氏が221票、立憲民主党の野田代表が151票、日本維新の会の馬場代表が38票などと、1回目の投票ではいずれも過半数に届かず、決選投票となりました。

1994年以来、30年ぶりとなった決選投票は、自民党の石破氏が221票、立憲民主党の野田氏が160票で、石破氏が野田氏を上回り、第103代首相に選出されました。しかし、石破氏の得票数は221票で、過半数に足りません。政権運営に極めて厳しい結果となりました。

皇居での総理任命式と閣僚認証式を経て、公明党との連立による第2次石破内閣が今夜、発足しました。

衆院本会議での首相指名の決選投票は、投票総数465票で、石破氏221票、立民の野田氏が160票、無効票が84票でした。日本維新の会は馬場伸幸代表、国民民主党は玉木雄一郎代表に無効票を投じました。れいわ新選組なども自党議員に無効票を投じました。

これら各党は総選挙で有権者が下した自民・公明両党に対する審判に反し、結果的に石破政権の延命に手を貸したといえます。

これは酷い!! 保守党の百田代表「30 超えたら子宮摘出手術」

総選挙で3議席を獲得した保守党。浮かれすぎて不倫に走った国民民主の玉木代表と同様に、保守党の百田氏もとんでもない発言、いや!そんなことでは済まされないとんでもない発言を行いました。

物議を醸しているのは、日本保守党の百田尚樹代表による配信番組での発言。急速に進む少子化への対策について聞かれた百田代表は、社会構造の変革が必要だとした上で、仮定の話としてこう発言したのです。

○日本保守党・百田尚樹代表:

女性は18歳から大学に行かさないとか、仮にやで、仮に。それぐらいの構造が必要なんで。あともう1つ、これもまたむちゃくちゃやで。小説家のSFと教えてくださいよ。社会構造ね、25歳を超えて独身の場合は、生涯結婚できない法律にするとかね。こうしたらみんな焦るで。はよ結婚せな生涯独身で結婚できないなってな。

◇さらに日本保守党の有本香事務総長が「子供を産むには時間制限がある」と指摘すると、こう続けたのだ。

○日本保守党・百田尚樹代表: 30超えたら子宮摘出手術をするとか。

例えSFであっても暴論だとたしなめられた百田代表のこうした一連の発言によって炎上し、百田代表は10日、発言を撤回・謝罪しました。

○日本保守党・百田尚樹代表: 私は表現としてかなり下品でありどぎつい、一種、人によっては猟奇的とも思えるような、そういう受け取り方もされます。ですからその部分に関して私は、この発言



を撤回して謝罪したいと思います。私はこれを推進しようとか、主張するという意味・意図は全くありません。

総がかり行動実行委員会 特別国会開会日行動に 200 人 総選挙で与党過半数割れ、改憲派 3 分の 2 割れに

第 215 回特別国会が 11 月 11 日に召集され首相指名選挙が行われるのに合わせ、総がかり行動実行委員会・全国市民アクション・共謀罪 NO! 実行委員会は 11 月 11 日昼、「戦争への道 NO! 裏金問題終わってないぞ! みんなの力で政治を変えよう! 11・11 特別国会開会日行動」を行い、200 人が参加しました。沖縄の風の伊波洋一参議院議員、社民党の大椿裕子参議院議員、日本共産党の田村智子衆議院議員があいさつ。立憲民主党のメッセージが紹介されました。草の根からの運動を巻き起こし、国会を包囲し、自民に変わる新しい政治をつくるため奮闘する決意を固めあいました。

総がかり行動実行委員会の染裕之共同代表が主催者あいさつ。「与党と野党の議席が伯仲し、衆議院 17 の常任委員会のうち 7 つで、憲法審査会でも野党が会長になる。国会の議論を軽視し、数の力で強行採決してきたことに歯止めがかかるだろう。国会の議論をしつかり監視していこう」と呼びかけました。

共通番号いらぬネットの原田富弘さんは、「12 月 2 日で新しい保険証の交付がされなくなる。マイナ保険証の利用率は 13% 程度であり、不便で危険だからだ。保険証を残して困る人はいない。廃止反対を求めたたかっけいこう」と呼びかけました。



憲法 9 条を壊すな! 実行委員会の高田健さんは、「トランプがアメリカ大統領になるが、日本は今まで以上に軍拡を迫られるだろう。憲法と現実が乖離していて立憲主義とは言えない」と指摘。「総選挙では、与党が過半数割れ、改憲派が 3 分の 2 割れになった。このことを足場に戦争反対、改憲阻止のたたかいを大きくしよう。参議院選、都議選で政治を変えよう。市民と野党の共闘を再構築し、がんばろう」と呼びかけました。

憲法共同センターの石川敏明全労連副議長は、「キャスティングボートを握っているのは、国民民主党でなく国民だ。国民無視が通用しないことをわからせよう」と述べ、行動提起を行いました。

憲法共同センター 9 の日宣伝

裏金問題の徹底究明、保険証残せ、選択的夫婦別姓の実現を

憲法共同センターは 11 月 8 日昼、新宿駅東南口で「9 の日宣伝」を行い 8 団体 18 人が参加しました。「憲法改悪を許さない全国署名」には 4 人、「軍拡・増税に反対する署名」には 8 人が協力してくれました。じっと話を聞いていた若い女性は「憲法の話は気になっていたが、こういった話をじっくり聞くことはなかった」と言って署名してくれました。

先の総選挙で初当選した日本共産党の堀川朗子衆議院議員がスピーチ。「総選挙では、与党が過半数割れし、裏金 NO! の審判が下された。これには、日本共産党の論戦や赤旗のスクープが貢献している。裏金問題の徹底究明、企業・団体献金の全面禁止、選択的夫婦別姓、保険証を残せ、学費値上げ阻止などの要求実現のため力をあわせよう。改憲発議を国会内外のがんばりでストップをかけよう」と訴えました。

民青同盟の青山昂平中央常任委員は、「敵基地攻撃能力を保有し大軍拡をすすめることは、平和国家を投げ捨てることで、東アジアの緊張を高めるだけだ。自衛隊の基地に核シェルターを作っているが、全面戦争の準備をしているということであり、危険な状況だ」と指摘しました。

憲法会議の高橋信一事務局長は、「改憲派を 3 分の 2 割れに追い込んだことは快挙だが、石破氏は 10 月 28 日の記者会見で、来年の自民党結党 70 周年を控え、『党是である憲法改正を前にすすめる』と強弁している。しかも国会閉会中に『憲法改正実現本部』で議論を重ね、緊急事態条項創設とともに憲法への自衛隊明記を本格的に掲げている。改憲反対の声をいっそう広めていこう」と呼びかけました。